

第4 人口と世帯数の推移

本市の人口は、一貫して増加傾向を示してきましたが、昭和55年をピークに減少に転じています。

表3 人口の推移

年次	世帯数 (世帯)	人口 (人)			1世帯当り 人口 (人)	人口密度 (人/k㎡)	摘要
		総数	男	女			
昭和40年	10,493	48,626	23,392	25,234	4.63	150.5	第10回国勢調査
昭和50年	12,960	49,675	24,045	25,630	3.83	153.7	第12回国勢調査
昭和60年	14,070	49,041	23,940	25,101	3.48	151.7	第14回国勢調査
平成7年	14,701	46,277	22,417	23,860	3.15	143.2	第16回国勢調査
平成10年	14,815	45,530	21,855	23,645	3.07	140.9	岩手県毎月人口推計
平成11年	14,692	45,267	21,689	23,578	3.08	140.1	岩手県毎月人口推計
平成12年	15,017	45,160	21,611	23,549	3.01	139.7	第17回国勢調査
平成13年	14,642	44,762	21,407	23,355	3.05	138.5	岩手県毎月人口推計
平成14年	14,641	44,356	21,201	23,155	3.03	137.2	岩手県毎月人口推計
平成15年	14,647	44,046	20,990	23,056	3.01	136.3	岩手県毎月人口推計
平成16年	14,699	43,683	20,787	22,896	2.97	135.1	岩手県毎月人口推計
平成17年	15,138	43,331	20,592	22,739	2.86	134.0	第18回国勢調査
平成18年	14,748	42,812	20,308	22,504	2.90	132.4	岩手県毎月人口推計
平成19年	14,688	42,169	19,968	22,201	2.87	130.4	岩手県毎月人口推計

資料：市商工観光物産課

第5 産業の動向

本市における産業は、自然資源と流通基盤を活用した水産業、工業などを中心として発展しています。豊富な石灰石を原料とした窯業のほか、ワカメ、カキ、ホタテなどの養殖漁業や、大船渡魚市場に水揚げされる水産物を活用した水産加工業などが盛んです。

表4 産業別事業及び従事者数

産業別	平成13年		平成16年		平成18年	
	事業所数	従業員数(人)	事業所数	従業員数(人)	事業所数	従業員数(人)
全産業	2,752	18,832	2,793	17,853	2,747	17,778
農林漁業	18	391	20	351	25	399
鉱業	6	205	5	130	4	95
建設業	271	2,591	292	2,338	279	2,214
製造業	233	4,700	224	4,080	212	4,003
電気・ガス・熱供給・水道業	3	66	2	43	3	42
情報通信業	13	92	13	83	9	78
運輸業	72	1,197	76	1,057	71	1,007
卸売・小売業	959	4,218	889	4,111	844	4,054
金融・保険業	46	403	52	353	53	385
不動産業	70	130	150	220	164	257
飲食店、宿泊業	312	1,175	298	1,205	275	1,077
医療、福祉	95	917	100	1,068	121	1,240
教育、学習支援業	73	223	80	231	78	237
複合サービス事業	48	608	43	489	51	641
サービス業 (他に分類されないもの)	533	1,916	549	2,094	558	2,049

資料：事業所・企業統計調査報告（市商工観光物産課）

(注) 国・地方公共団体を除く。